

丹生ダムの中止に伴う地域整備の進捗状況について

1 主な地域整備の進捗状況

地域整備については、今年5月に合意した「丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備計画(令和2年5月)」および対応方針に基づき、近畿地方整備局、水資源機構、長浜市の協力のもと着実に進行。

○ダムの目的に関する代替事業(高時川の河川整備)

- ・R2より国交省の大規模特定河川事業の採択を受け、県が計画的・集中的に事業を推進中

(下丹生～菅並地区の測量完了。用地調査、詳細設計実施中。R3護岸整備着手予定)

○ダム中止に伴う措置

【買収済み用地】

- ・水資源機構が、県への引継ぎのため、国の関係機関等と調整中

【残存山林】

- ・水資源機構は、各所有者への補償手続きを開始
- ・県は、一団の土地の寄付申し出がある場合は引き受けることとしており、現在、寄付申し出のあった土地の事務処理などを実施中

【付替県道】

- ・県は、水資源機構において安全対策を行った後、引き受けることとしており、現在、地元の意向を踏まえた今後の利活用方法について検討中

○その他

【まちづくり】

- ・「余呉まちづくり研究会」(座長:丹生ダム対策委員長)において、地域の主体的な取り組みによる地域振興の議論がされており、国、県、市も積極的に参画し、必要な支援を実施
- ・次世代に風土・暮らしを継承する「ふるさと絵屏風」作りに対し、国が予算支援

【県道中河内木之本線整備】(水資源機構、県)

- ・道路拡幅は、10kmのうち、R元末までに4.2kmが完了、R2は1.6kmを実施中
- ・追加となった橋梁拡幅は、工程計画を含め検討中

【河川維持管理】

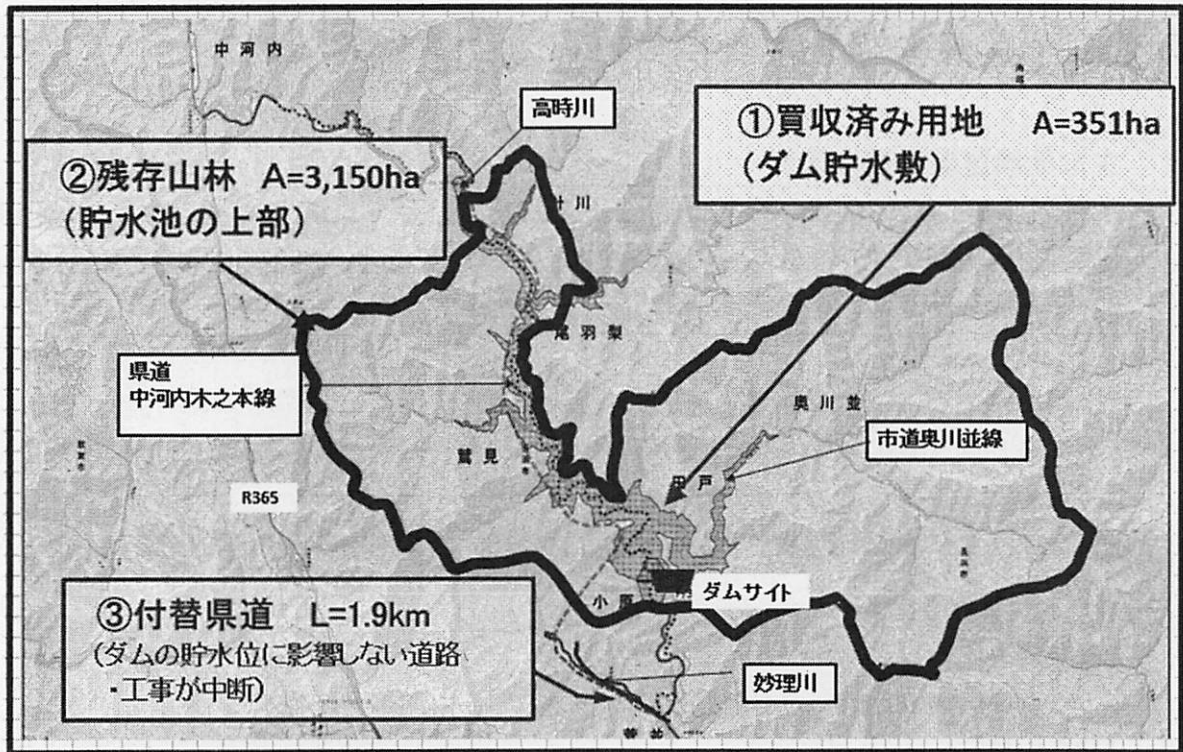
- ・県が、高時川や妙理川の浚渫、護岸補修を実施中
- ・高時川の瀬切れ対策は、局所的対策として、県が水制工を設置

【市道奥川並線の補修】

- ・水資源機構が、順次、路肩補修等を実施中

【集落跡地整備】

- ・水資源機構が、小原地区整備個所の造成を実施中

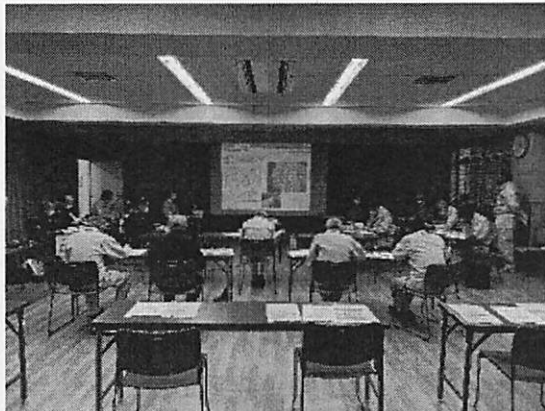


2 丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備協議会

地域整備計画の進捗状況について、11月20日の地域整備協議会において、関係5者で現地確認・進捗報告を行い、今後も地域整備を早期・着実に進めるため、相互協力を確認。

(委員) 丹生ダム対策委員長、国土交通省近畿地方整備局河川部長、
独立行政法人水資源機構関西-吉野川支社長、長浜市副市長、滋賀県土木交通部長

地域整備協議会



現地確認 (県道中河内木之本線)

